

関係 大学長
関係機関の長 殿

山口大学人文学部長
脇 條 靖 弘
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。つきましてはご多用中、誠に恐縮ではございますが、貴機関関係者の方へご周知いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

敬具

記

1. 所属講座 人文学部人文学科日本中国言語文学講座または哲学講座
2. 採用職名・人員 講師 1名 (女性限定)
3. 専門分野 中国語学分野・中国文学分野・中国哲学分野
4. 担当授業科目 学 部： 下記のいずれかの分野を主に担当
 <中国語学分野>中国語学概説, 中国語学特殊講義, 中国語学講読, 中国語学演習,
 中国語学卒論基礎演習・発展演習, 中国語, 中国漢文, 言語学ほか
 <中国文学分野>中国文学史, 中国文学特殊講義, 中国文学講読, 中国文学演習,
 中国文学卒論基礎演習・発展演習, 中国語, 中国漢文, 文学ほか
 <中国哲学分野>中国哲学史, 東洋思想史概論, 東洋思想史講読, 東洋思想史演習,
 東洋思想史卒論基礎演習・発展演習, 中国語, 中国漢文, 哲学ほか
大 学 院： 下記のいずれかの分野を主に担当
 <中国語学分野>中国語論, 中国語論演習ほか
 <中国文学分野>中国文学論, 中国文学論演習ほか
 <中国哲学分野>中国哲学思想論, 中国哲学思想論演習ほか
共通教育： 基礎セミナーほか
その他： 教員免許に関連する授業科目
 ※ 担当授業科目については、将来変更になる可能性があります。
5. 応募資格 下記1～6の条件をすべて満たしていること。
 - 1) 女性であること。
 ※ 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、このたびは女性教員を採用します。
 - 2) 上記の専門分野に関連して、博士の学位を有するか、同等の学力を有すること。
 ※ 中国語学分野, 中国文学分野, 中国哲学分野のいずれかに対応できることが望ましい。
 - 3) 学部・大学院および大学運営等に係る各種業務に携わる心構えや能力を有すること。
 - 4) 第二外国語としての中国語を教える能力を有すること。
 - 5) 日本語母語話者でない場合は、授業その他の業務に支障のない日本語運用力を有すること。
 ※ 日本の高等教育機関における教育経験 (常勤もしくは非常勤) を有することが望ましい。
 - 6) 採用後は、山口大学吉田キャンパスに通勤可能な地域に居住できること。
6. 採用予定年月日 令和5年 4月 1日
7. 応募期限 令和4年 9月30日 (金) 必着

8. 提出書類 (A4用紙で作成してください。2の用紙サイズは任意とします。)
- 1) 履歴書 (写真貼付) 1部およびそのコピー2部
※ 学歴は、高校卒業時以降を記載してください。
職歴のうち、教育経験については、担当科目名も併記してください。
入学者選抜試験もしくは同等の試験の作問経験があれば、記載してください。
 - 2) 取得学位の学位記のコピーまたは学位証明書 1部
 - 3) 研究業績一覧表 (別紙様式) 3部
 - 4) 主要研究業績3点 (著作・論文等の別刷りやコピー) 各3部
 - 5) 主要研究業績3点の要旨 (日本語400字程度×3点=合計1200字程度、様式自由) 3部
 - 6) 今後の研究と教育に関する抱負 (日本語1000字程度、様式自由) 3部

9. 選考方法
- 1) 第一次選考では、書類審査を行います。
 - 2) 第二次選考では、面接および20分間程度の模擬授業を行います。
第二次選考に際して必要となる旅費等は、申請者ご本人の負担となります。
ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、オンラインでの実施に変更する場合があります。

10. その他
- 1) 選考にあたって、新たに資料の提出を求める場合があります。
 - 2) 応募書類によって取得する個人情報、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであり、この目的以外で使用することはありません。
 - 3) 採用された場合、給与等の雇用条件は、本学の規定によります。年俸制が適用され、定年は65歳となります。

11. 応募書類提出先等

【提出先】 〒753-8540 山口県山口市吉田1677-1
山口大学人文学部総務企画係
日本中国言語文学講座・哲学講座人事担当 宛

【問い合わせ先】 山口大学人文学部総務企画係
TEL : 083-933-5200 (人文学部代表)
E-mail : hc143@yamaguchi-u.ac.jp

※ 留意点

- * 封筒の表には、「日本中国言語文学・哲学講座教員応募書類 在中」と朱書きしてください。
- * 「簡易書留」「レターパック」など、受領確認が可能な手段で送付してください。
- * 応募書類は、原則として返却いたしません。あらかじめご承知おきください。

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取り組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めています。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

<https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/>

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後1年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者 メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミ学級

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園 (小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名
病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設（6施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員（共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方）のお子様か病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。



検索